

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2 29	<ul style="list-style-type: none"> ホーム周辺の環境もあり、飲食店のオーナー等の付き合いは持っているが、それ以外の社会的資源の活用ができていない。 前回の目標達成計画にも掲げたが、取組内容が薄く、成果に繋がっていない。 地域資源との関わりが希薄となっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 近隣の他事業所から、どのような社会的資源にどのようにアプローチをかけているか情報収集し、外部への働きかけを強める。 ボランティア団体の受け入れを行う。 地域に開けたホーム運営を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ボランティア連絡会等に参加し、繋がりを得る。 GH連絡協議会の場で、情報を求める。 ホーム周辺の社会的資源を把握し、アプローチをかける。 	12ヶ月
2	23	<ul style="list-style-type: none"> 得た情報について、情報共有する仕組みはあるものの活かされておらず、口頭伝達などで留まっているため、チームとして情報共有できず、実際のケアに繋がっていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 情報共有を徹底し、介護計画に反映させ、実際のケアにつなげる。 	<ul style="list-style-type: none"> 得た情報を「すぐ実行できる」「時間を要するがホームで対応可能」「家族の協力が必要」に分類し、介護計画に反映しやすいものから順に実施に繋がっていく。 	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。